

お知らせ

6000 双家庭会5月度父母交流会

1.日時 2019年5月11日(土)

10:00 受付開始

10:30 祝福に導いた父母の証し

11:30 父母による参加者全体への子女紹介

12:00 昼食

12:50 父母交流会

15:00 解散

2.場所 松濤本部2階 礼拝堂

3.申し込み方法

5月3日(金)までに以下の内容を井上(メール: ch1177-ino@ffwpu.jp)宛て連絡ください。

①参加者氏名 ②所属教会 ③連絡先(携帯番号)④紹介したい子女の名前(ふりがな)と年齢、身長 ⑤Web に登録しているか否か ⑥子女と家族の画像をどうするか→登録されていない方は紹介したい子女と家族の画像をデータでお送りください。Web に登録されている方は、Web の画像で紹介させていただきますので、送付は無用です。

4.当日持参する物

①子女カード(カードを添付しますが、今まで使用したもので結構です)

②紹介したい子女の写真等を何枚か用意しておくとう交流が効果的にできます。

③昼食・飲み物

不明な点は井上(080-3585-0534)

第11回「家庭力を研ぐ祝福家庭の集い」のご案内

1.日時:5月23日(木)午前10時半開始～午後3時終了

2.場所:松濤本部 2階礼拝堂

3.講師:阿部美樹 本部家庭局局长

4.参加者:6000 双家庭、並びに男女、祝福双を問いません
2世祝福推進、氏族メシヤ活動推進を目的に恩恵交換して行きますので、多くの参加をお願いします。

5.参加費は無料です

6.主催:6000 双家庭会・教育部

連絡先:湯川きぬえ 070-5595-2112 kinu08061@gmail.com

今野勝行 090-4098-9261 k.konno1129@softbank.ne.jp

尾瀬霊園公式ホームページ開設のお知らせ

尾瀬霊園ホームページ:<https://oze-reien.jp/>

お知らせ

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

■お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

■HJ 天宙天寶修練苑・日本地区巡回団出征式

日時:4月24日(水) 午前10時30分～12時

場所:フジモビル3F

*松濤本部での内容をネット中継いたします

■東埼玉教区既成祝福式

日時:4月27日(土) 午前11時00分～

場所:朝日ビル2F

■今後の書写フェスティバル・イベント予定

| | | |
|----------|---------------|------------|
| 5/19(日) | 書写 | プラザウエストホール |
| 6/16(日) | 書写 | 浦和家庭教会朝日ビル |
| 7/14(日) | 書写 | プラザイーストホール |
| 8/11(日) | 書写 | 市民会館うらわ |
| 9/15(日) | 書写 | 市民会館うらわ |
| 10/6(日) | 東埼玉教区大運動会(予定) | |
| 10/13(日) | 書写 | プラザイーストホール |
| 11/17(日) | 書写 | 浦和家庭教会朝日ビル |
| 12/22(日) | 書写 | 市民会館うらわ |

清平修練会案内

■清平1泊2日修練会(帰国は翌日になります)

4月 6-7 12-13 **20-21** 26-27

5月 4-5 **10-12** 18-19 **24-25**

6月 1-2 7-8 **15-16** 21-22 29-30

(太字は先祖祝福式)

■霊肉界約婚 7/12-13、7/26-27、11/2-3、12/7-8

■霊肉界祝福 4/20-21、7/20-21、11/16-17

■霊肉界出発 6/1-2、6/21-22、9/7-8、9/27-28

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



宗教 世界平和統一家庭連合
法人 FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

教区長: 安 榮 變 牧師

フジモビル: さいたま市南区南浦和1丁目23-12

朝日ビル: さいたま市浦和区仲町3-2-24

Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797

E-mail: uc.urawa@gmail.com

HP: <http://ucurawa.net/>



日曜礼拝式次第



説教者：

司会者：

伴奏者：

| | | | |
|-------|----|-------------------|-----|
| 開 | 会 | | |
| 黙 | 禱 | | 全体 |
| ※聖 | 歌 | 聖歌26番 | 全体 |
| ※敬 | 拝 | | 全体 |
| ※家庭盟誓 | | 1番 | 全体 |
| 代表 | 祈禱 | | |
| 聖 | 歌 | | 聖歌隊 |
| み言訓読 | | | 全体 |
| 説教 | | 今は、伝道の時 | |
| 聖 | 歌 | 聖歌20番 | 全体 |
| 感謝 | 祈禱 | | |
| お知らせ | | | 司会者 |
| ※祝 | 禱 | | 執礼者 |
| ※全体 | 祈禱 | | 全体 |
| 閉 | 会 | | |

今週のみ言

伝道生活

神様は、復帰の道をたどって個人と家庭を訪ねてこられました。その個人と家庭から排斥されました。そのような神様が、再び世界に向かっていくその歩みをやめないの、私」も行かなければなりません。その道が険しいからといって、その道に死があるからといって、悲しい曲折があるからといって嫌がってはいけません。私の父が行かれる道を私も行かなければならないので、父が大変であれば私も大変であることを望み、父が悲しめば私も悲しむことを望まなければなりません。これが統一の理念です。

このみ旨が、間違いなく父の立てられたみ旨であることを知るようになれば、いくら難しいことでも克服しなければなりません。また、いくら難しい事情があるとしても、そのお方は私の父であり、その事情は私の事情になるので、その父が立てられた伝統を相続し、その父の歴史と心情に接ぎ木されるためには、その父が苦痛を受ければ、私も苦痛を受けなければなりません。それは当然の道理です。

ですから、統一教会の教会員は、休まずにその道を行かなければなりません。ゴルゴタの丘でイエス様が死の場においても祈りながら伝道したように、統一教会の皆さんは、死亡の暗闇が襲うこの天地の中でも伝道をしなければなりません。地獄に行っても、その中で一番かわいいような人を伝道しなさいというのです。

信仰生活は副業ではありません。本業の中の本業です。人に会っても、「私」が会うその人に今、み言を伝えなければ、その人が帰る途中でどうなるか分からないのです。その人がほかの人でなく、自分の父母や兄や姉だと考えなければなりません。機会を逃したときは、「み言を伝えなければならぬのに、私が忙しくて申し訳ない。いつかもう一度会いましょう」と挨拶だけでもして、条件を残していかねばならないのです。

伝道は、生命を接ぎ木することなので、簡単ではありません。それで、一人についても精誠を尽くすのです。皆さんは、一生をかけて、何人に精誠を尽くしてみましたか。自分のために精誠を尽くしてくれる人が多いと誇ってはいけません。精誠を尽くす人は福を受けますが、精誠を尽くしたものを受ける人は、福を受けられません。ですから、私が精誠を尽くしてあげなければなりません。精誠を尽くしてあげたのに、彼が言うことを聞かないと寂しく思ったり、悲しいと考えたりしてはいけません。天理の原則がそのようになっていると思いなさいというのです。そのようにできる人は絶対に悲しんだり、寂しく思うことがありません。

伝道は、出産するのと同じです。先生が経験してみると、一人の人を自分の息子以上に信じていることができる人にするためには、息子を産むより三倍の努力が必要だというのです。伝道した以後にも責任をもたなければなりません。ほかの道に行った人が再び戻るには、衝撃的な感動を受けて涙を流すか、自分自ら悔しさや無念さを感じるか、今まで感じる事ができなかった心情が爆発する出来事が起こらなければなりません。➡

伝道は誰のためにするのでしょうか。神様のためにし、人類のためにするのですが、「私」の息子、娘のために、そして私のためにするのです。私たちのためにするのです。ですから、誰も恨むことはありません。自分を恨まなければなりません。誰かに「しなさい」と言うのではなく、私がしななければなりません。そうしてこそ、私たちが願った生きる所が生じるのです。伝道は、おなかのすいた人が御飯を求めるように実践しなければなりません。おなかのすいたときに御飯の貴重さが分かるように、そのような心をもってやってこそ、霊界からも協助力して対象者ができるのです。本業としてしなければなりません。最も重要なものが信仰生活です。

天聖經

第八篇 信仰生活と修練

第二章 心と体の修練

第六節 心と体の統一のための生活

礼拝参加人数

| | 心情 | 勝利 | 解放 | 忠孝 | 栄光 | 孝情 | 天苑 | 義人 | 王權 | 創造 | その他 | 合計 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 3/24 | 34 | 38 | 41 | 32 | 38 | 13 | 19 | 25 | 31 | 14 | 4 | 289 |
| 3/31 | 21 | 31 | 30 | 23 | 24 | 10 | 10 | 15 | 28 | 8 | 3 | 203 |
| 4/7 | 20 | 38 | 31 | 28 | 32 | 14 | 13 | 18 | 25 | 15 | 2 | 236 |
| 4/14 | 28 | 37 | 33 | 33 | 36 | 11 | 13 | 20 | 23 | 8 | 2 | 244 |